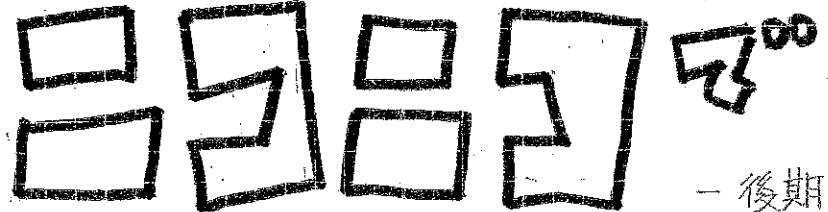


あらわらわら

一勢和小学校通信一

NO. 11

2021.12



-後期スタート-

きのうは前期さいごの日。きょうから後期のはじまりです。

成績表をもらって、得点などや弱点を知ることができます? これから、どんなことをがんばったり、力をあげたりしていくか思っていますか?

きょうがそんば新たな気持ちのスタートになるといいですね。

校長先生は、まず、まだ学校のどなたにいる「うんづんおバケ」をみつけて、いたずらをやめるように言ってやります。そして、みんながこわがらないよう、勢和小の平和を守る!

つづめは、これからみんなの免強を見にいったり、ひっしょに問題を考えたりしようと思っています。そして、まだまだこれからよ!

さらにさらに。。。いっぱい遊びます。もちろん一人ではなく、みんなの遊びにまぎでもらって。そして、勝負あわつ!

そして最後に6年生。小学校生活もあと半年です。この「校長」という大きなカバを乗り越えて、卒業するがよい。フフフ、フアーハシハッハッ。

さあ、後期は運動会、修学旅行、社会見学など行事がいっぱい。楽しみです。そして行進のない毎日もすべてニコニコ温ざしく毎日であるようにしていこう。



ラムネの瓶

-もじでたど同世代?-

6年生が、国語の免強で「やまなし」という言葉を勉強しています。その言葉の中に「ラムネの瓶」という言葉が出てきます。これは、びんの中にサイダーとビーワーが入っていて、うまく飲まないと、ビーワーがつまで飲めなくなるらしいのです。

「ああ、これって校長先生が子どもたちによく飲んでいたんだなあ。みんなは、こんなん知らないよなあ」と言ったら、「飲んだことあるよ」という返事。「えー!? じゃあ、そのびんの中のビーワーをとった?」「あるあるー」と、とても語が合って盛り上がり始めたのです。「なんやー6年生のみんなと校長先生って同世代やんやねー」と、さらにうれしくなって盛り上がりに校長先生。しかし、それに對し、「いや、それはちがいます」と、急に冷静になった6年生。「へー!?

うーん、ハキホイにのって若者たちの仲間入りを果たそうとしたが失敗です。でも、たうして同じような経験をお話してきたことはうれしかったです。むかはや校長先生の子どもたちのこの話はみんなこんな経験したことがないかもしれない。が、「大切はひと物)は、今も変わらず残ってます」という6年生の「名言」を胸に持た、ハツカ盛り上がりたいなあ。

